

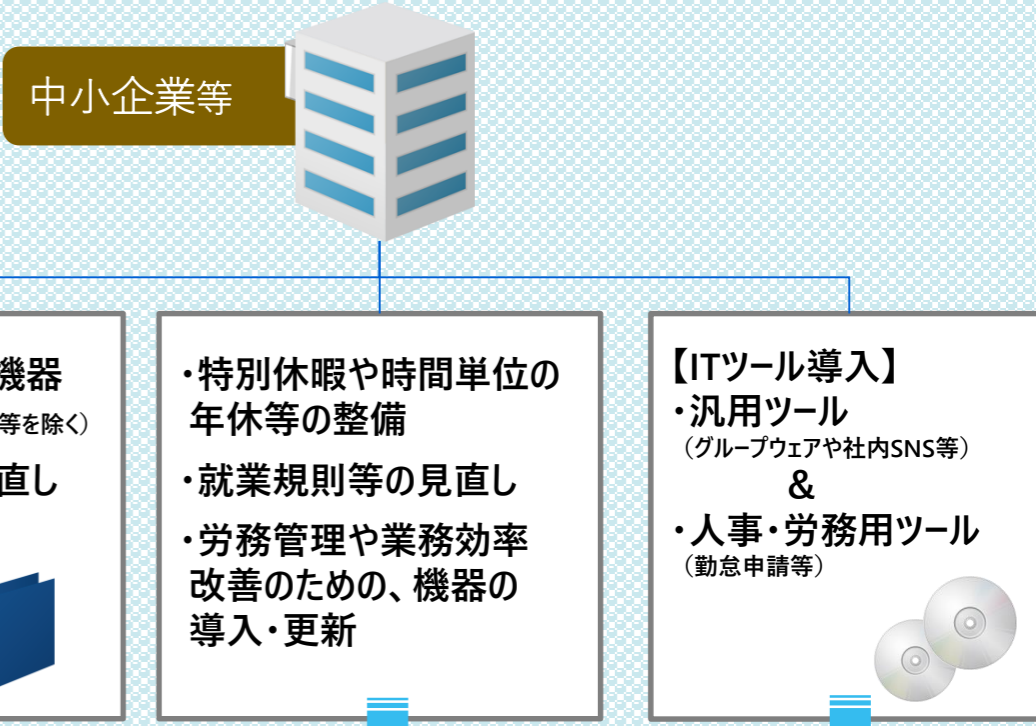
顧問先（社会保険労務士の先生）やご販売店様とご相談の上
効果的にご利用ください

今だからこそ！

補助金 / 助成金を活用して テレワーク（在宅勤務）の導入を！

中小企業等を対象とした補助金 / 助成金に 新型コロナウイルス感染症対策として 特例が設けられています

	働き方改革推進支援助成金（厚生労働省）		IT導入補助金（経済産業省）
	テレワークコース	労働時間短縮・年休促進支援コース	
助成／補助内容	下枠経費に対して、テレワーク実施目標を 達成 → 3/4 ※上限150万円 未達成 → 1/2 ※上限100万円 謝金、旅費、借損料、会議費、雑務費、印刷製本費、備品費、機械装置等購入費、委託費	テレワーク実施目標を 達成 → 3/4 ※上限250万円 未達成 → 未定 ※未定 ※30名以下かつ労働能率の増進に資する設備・機器などの経費が30万円を超える場合は、4/5助成	・下記経費に対し 補助率： 1/2 以内 ※下限30万円、上限150万円 ソフトウェア費、導入関連費
実施時期	申請マニュアルや申請様式等、 4月以降 厚生労働省のホームページに公開 予定	申請マニュアルや申請様式等、 4月以降 厚生労働省のホームページに公開 予定	・交付申請：3/13～3/31 ・事業実施：交付決定～9/30 ※上記は1次公募です。1次公募以降も、 6月、9月、12月 に受付予定。
主な条件	・労働者災害補償保険の適用中小企業事業主であること。 ・2/17～5/31にテレワークを 新規 で導入し、実際に実施した労働者が1人以上いること。	中小企業であり、以下の取り組みを 1つ以上 実施すること。 ①月60時間を超える特別条項付き36協定の時間数の縮減 ②所定休日の増加 ③特別休暇の整備 ④時間単位の年休の整備	・中小企業であること。 ・販売店（IT導入支援事業者）が、本補助金の事務局に対して、 すでに登録済みのソフトウェア であること。 ・交付申請の際に事業計画を行い、実施後には事業実績報告を提出すること。
対象の取り組み	・テレワーク用通信機器の導入・運用（Web会議用機器、リモート操作の機器 / ソフトウェア、保守サポート、クラウドサービス等） ・就業規則・労使協定等の作成・変更 ・労務管理担当者に対する研修 ・外部専門家（社会保険労務士など）によるコンサルティング等 ※パソコン、タブレット、スマートフォンは対象外	・就業規則の作成・変更 ・労務管理担当者・労働者への研修 ・外部専門家によるコンサルティング ・ 労務管理用機器などの導入・更新 ・ 労働能率の増進に資する設備・機器の導入・更新 ・人材確保に向けた取り組み	業務プロセスから1つ、業務プロセスもしくは効率化プロセス / 汎用プロセスから1つ、合わせて 2つ以上のプロセス に対して、 ソフトウェアを導入 すること。 【テレワークでの例】業務プロセス⑧（総務・人事・給与・労務としての勤怠申請システム等）と汎用プロセス（グループウェアや社内SNS等）
備考	・2020年度に新設される助成金です。令和2年度予算の成立が前提のため、変更される可能性があります。 ・2/17～5/31の間に行った上記の取り組みについては、2019年度の 時間外労働等改善助成金の特例 として、5/29までの間に 交付申請 を行えます。この場合の助成率は 1/2 です。	・2020年度に新設される助成金です。令和2年度予算の成立が前提のため、変更される可能性があります。	・導入を検討されているソフトウェアを、 事前に販売店が事務局に登録 していることが前提になります。 販売店にご相談ください。



SKYSEA Client View は“企業・団体”のお客様向け商品です

Webサイト

<https://www.skyseaclientview.net/>
商品に関するお問い合わせは、Webサイトよりお受けしております。

QRコード

企業名、本社代表電話番号などをお答えいただけない場合、ご利用いただけません。
法人以外の方からのお問い合わせには対応いたしかねます。

03-5860-2622 (東京) 06-4807-6382 (大阪)
受付時間 9:30～17:30 (土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日)

NEW 厚生労働省
働き方改革推進支援助成金
テレワークコース
時間外労働等改善助成金
テレワークコース **特例**

NEW 厚生労働省
働き方改革推進支援助成金
労働時間短縮・年休促進支援コース

経済産業省
IT導入補助金
臨時対応

SKYSEA Client Viewは、テレワークの労務管理とセキュリティ対策を支援します

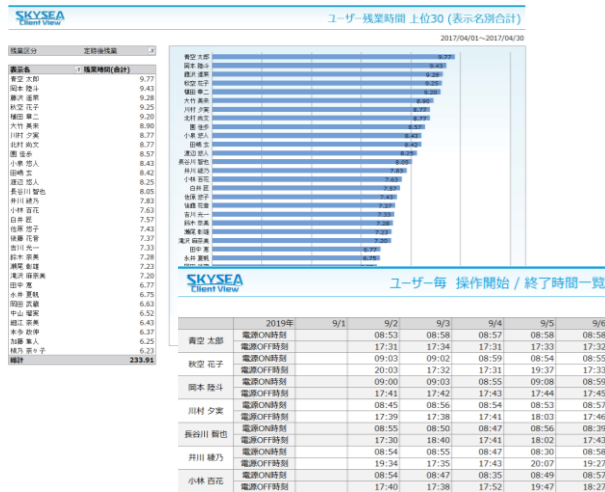
労務管理



メンバーの勤務状況を把握

ログ管理、レポート

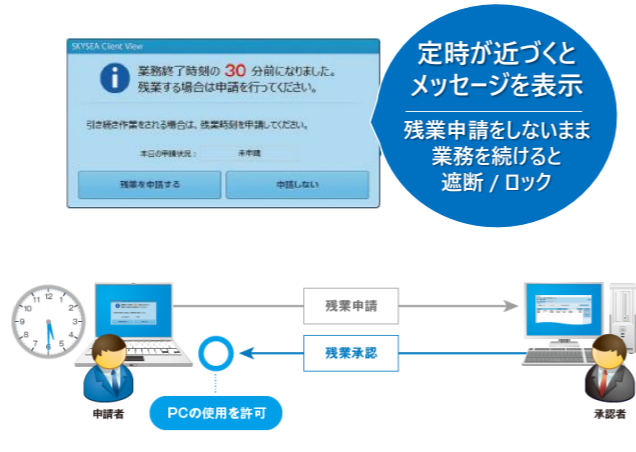
残業時間や、操作開始 / 終了をレポート出力。残業の多いメンバーなど、注意が必要な事項について、月の半ばでも上司が把握することができます。



時間外勤務の抑制

残業管理

定時をお知らせしたり、残業申請メッセージを表示することで、時間外勤務を抑制できます。また、残業申請をせずに業務を行おうとした場合、ネットワークからの遮断やPCのロックも可能です。



セキュリティ対策



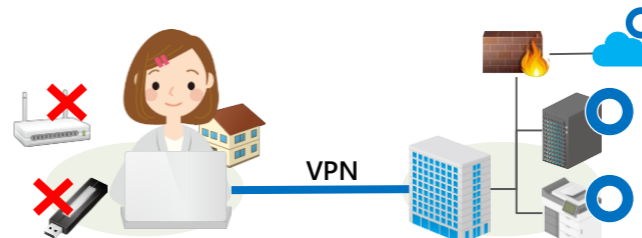
自宅でも安全な環境で業務

セキュリティ管理

ルール違反の操作をアラート / 制限することで、テレワーク中のPC環境のセキュリティを高めます。

<アラート / 制限の例>

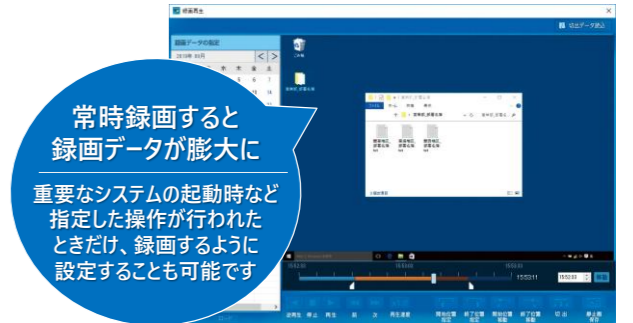
1. 通信経路を会社のVPNに限定。
自宅や屋外のフリーWi-Fiへ接続させない。
2. テレワーク中はデバイスの利用を禁止。
3. 特定のプリンター以外からは出力させない。



テレワーク端末を録画

画面操作録画 <オプション (Pro/Ent/500cl Pack/LT/ST) >

操作画面を録画しておくことで、ログからは把握できない具体的な操作内容を、視覚的に確認できます。



常時録画すると録画データが膨大に
重要なシステムの起動時など指定した操作が行われたときだけ、録画するように設定することも可能です

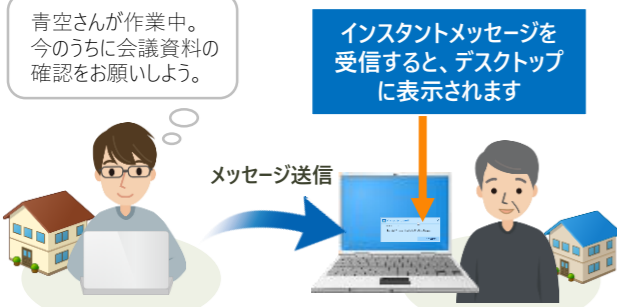
機密情報や個人情報を扱う場合、画面操作録画を行うことを前提に、テレワークを許可する運用が行われている事例もあります。

社内SNS

在席確認・インスタントメッセージ

<オプション (Pro/Ent/500cl Pack/LT/ST) >

PCのログオンやキーボード・マウスの操作状態から、在席状況を確認した上でメッセージを送ることができます。



セキュリティ上、安心です

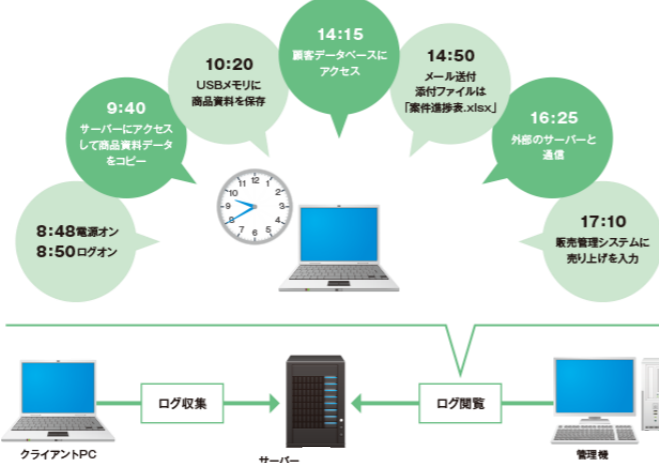
- ・保存先は組織内のサーバーです。海外サーバーへのデータ送信はありません。
- ・組織内のメンバーとしか、やり取りができません。

業務のようすを詳細に確認

ログ管理

クライアントPC上で、「いつ」「誰が」「何をしたのか」をログとして収集し、記録します。

テレワーク中、いつどんなことをしていたのか、ログから把握することができます。

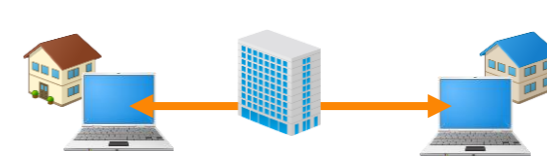


遠隔操作でお問い合わせに対応

リモート操作 <オプション (LT) >

管理機の画面をクライアントPCのデスクトップに表示したり、ファイル・テキスト・画像などを端末間で共有（転送）できます。

自宅にいる情報システム担当者が、自宅にいる従業員のPCを遠隔操作することも可能です。



リモート操作 (インターネット経由) <オプション (Pro/Ent/500cl Pack/LT/ST) >

VPN環境が構築されていないなどの理由で、社内のネットワークとの接続が難しいPCでも、HTTP (S) 通信によるリモート操作が行えます。リモート操作対象のPCが、セーフモードで起動している場合でも接続できます。

端末の紛失対策

資産管理

BitLocker暗号化状態をハードウェア一覧で表示。テレワークを行う前に、HDDの暗号化が行われているかを事前に確認することができます。

